ファミリーベーシック™専用

DATA RECORDER

データレコーダ

■取扱説明書■

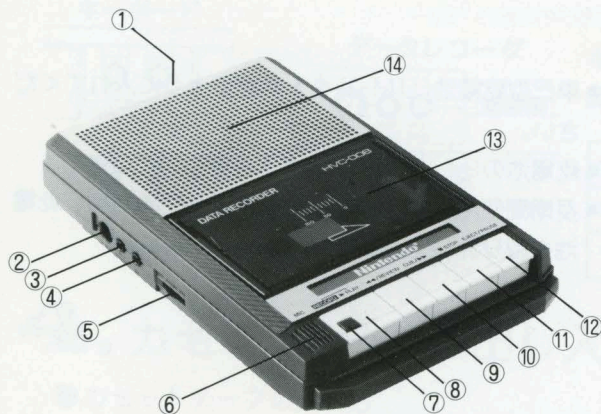
DATA RECORDER
HVC-008
Nintendo

任天堂株式会社

このたびは任天堂〝データレコーダ〟をお買いあげいただきまして、誠にありがとうございました。

ご使用の前に取扱い方、使用上の注意等、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用法でご愛用ください。
なお、この「取扱説明書」は、「保証書」と共に、大切に保管してください。

目　次

1. 各部の名称

① 電池入れ

単三型乾電池（UM-3）を４本入れます。

② ＤＣ電源端子

ＡＣアダプタを接続します。

③ LOAD(EAR)端子

ＬＯＡＤ時に付属の接続コード黒を差し込んでください。

④ SAVE(MIC)端子

ＳＡＶＥ時に付属の接続コード赤を差し込んでください。

⑤ 音量ボリューム

ＬＯＡＤ時の出力信号レベル及びモニター音量が調整できます。

ファミリーベーシックキーボードとの組み合せでは、音量ＭＡＸ付近で信号レベルが最良になるよう調整されています。

⑥ 内蔵マイクロホン

テープにプログラム名等を音声で入れる時に使用します。

⑦ RECORD（レコード）ボタン

ＳＡＶＥ時にＰＬＡＹボタンと同時に押します。

⑧ ▶PLAY（プレイ）ボタン

ＬＯＡＤ時に押します。又ＳＡＶＥ時にはＲＥＣＯＲＤボタンと同時に押します。

⑨ ◀◀/REVIEW（巻戻し）ボタン

テープを巻戻す時に押します。ＰＬＡＹボタンを押した状態でこのボタンを押すとレビューができます。

⑩ CUE/▶▶（早送り）ボタン

テープを早送りする時に押します。ＰＬＡＹボタンを押した状態でこのボタンを押すとキューができます。

⑪ ■STOP（停止）ボタン

テープを止める時に押します。

⑫ EJECT/PAUSE（取り出し/一時停止）ボタン

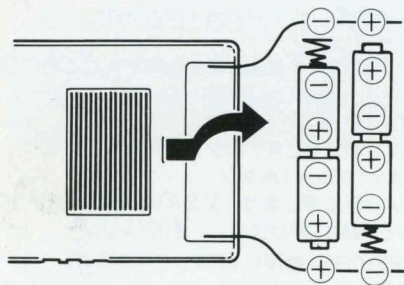
テープを一時的に止める時に押します。もう一度押すと元に戻ります。ＳＴＯＰボタンを押してテープが停止している時に押すとカセットフタが開きます。

⑬ カセットフタ

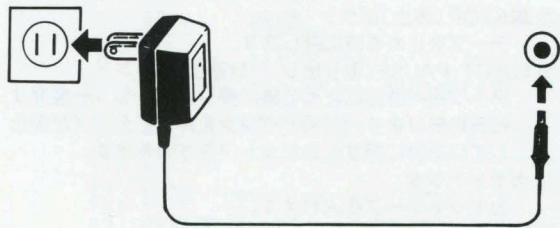
カセットテープを入れます。

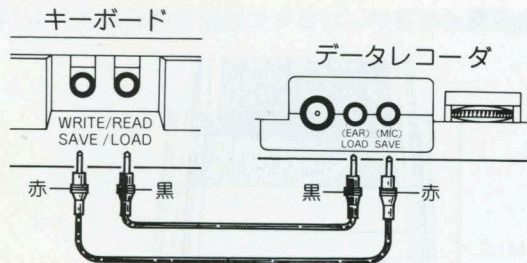
⑭ スピーカ

2. 電源について

●乾電池での使用法

- 単三型乾電池(UM-3)を4本図のように入れてください。
- 乾電池の⊕⊖を誤らないよう注意してください。
- 長期間使用しない時は液もれを防止するため、乾電池を取り外してください。

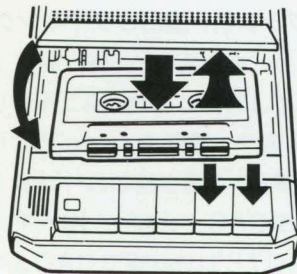
●ACアダプタでの使用法

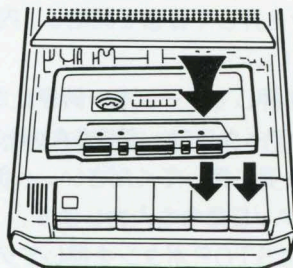
DC　IN　6V　(⊕-◐-⊖)

- ACアダプタは必ずナショナルRD-9436相当品(6V 400mA)をお使いください。特にファミリーコンピュータ本体用のACアダプタ(10V 850mA)は絶対に使用しないでください。
- ACアダプタを使用すると電池は自動的に切られます。

3. ファミリーベーシック キーボードとの接続

キーボードの接続端子とデータレコーダの接続端子を付属の接続ケーブルで接続してください。

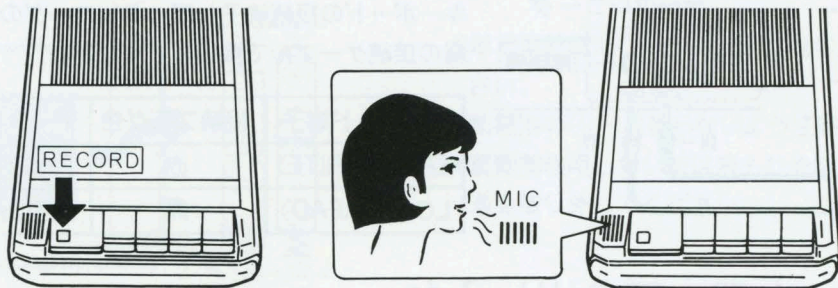
キーボード端子	接続プラグ色	データレコーダ端子
SAVE(WRITE)	赤	SAVE(MIC)
LOAD(READ)	黒	LOAD(EAR)

4. カセットテープの出し入れ

●カセットテープの入れ方

① STOP (停止) ボタンを押す。
② EJECT/PAUSE(取り出し/一時停止)ボタンを押す。
③カセットフタが開いたら図の向きにカセットを入れる。
④カセットを本体に完全にセットする。
⑤カセットフタをしめる。

●カセットテープの出し方

① STOP(停止)ボタンを押す。
② EJECT/ PAUSE(取り出し/一時停止)ボタンを押す。
③カセットを取り出す。

5. SAVEの方法

詳しいSAVEの方法はファミリーベーシック取扱説明書をご覧ください。

① ◀◀/REVIEWを押してテープを巻戻します。

② データレコーダのSAVE（MIC）端子より接続ケーブル赤を抜いてください。

③ RECORDボタンを押して録音を開始し、内蔵マイクロホンを使って、プログラム名、頭出しタイミング等を入れてください。

④ PAUSEボタンを押してテープを一時停止させます。

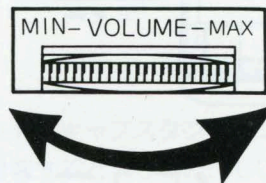
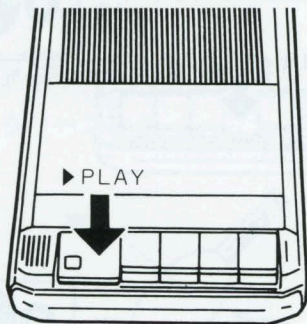
⑤ 接続ケーブル赤をデータレコーダのSAVE（MIC）端子に接続してください。

⑥ PAUSEボタンを更に押してください、一時停止が解除されテープが走行します。

⑦ キーボードよりSAVE命令を入力します。

⑧ SAVEが終わればSTOPボタンを押してテープを止めてください。

6. LOADの方法

詳しいLOADの方法はファミリーベーシック取扱説明書をご覧ください。

① ◀◀/REVIEWボタンを押してテープを巻き戻します。

② ▶PLAYボタンを押します。

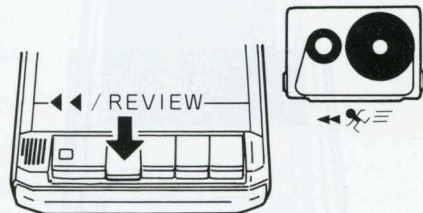
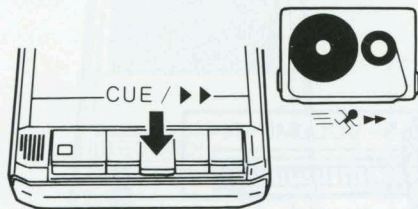
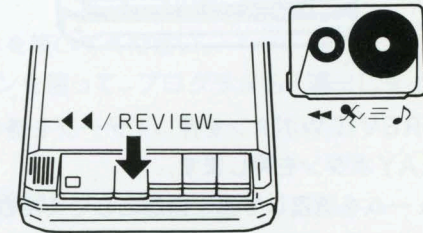
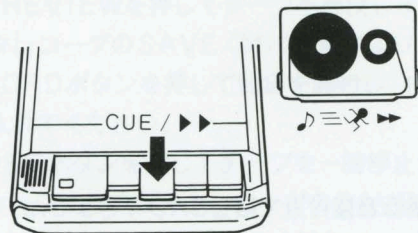
③ ボリュームを調整して適正音量にしてください。ただし、最低音量付近ではLOADできません。

④ スピーカの音を聞きながらデータ部の頭出しをしてください。

⑤ キーボードよりLOAD命令を入力します。

⑥ LOADが終わればSTOPボタンを押してテープを止めてください。

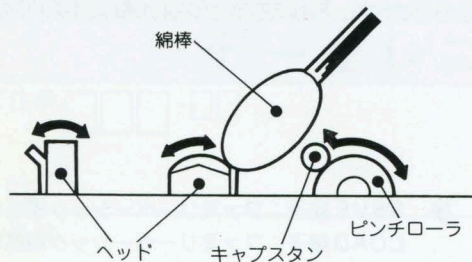
7. 早送り、巻戻し

● 早送りから巻戻しをする時、又は巻戻しから早送りをする時は一旦STOPボタンを押してください。

8. キュー、レビュー

● PLAY中にCUE / ▶▶ボタン(又は◀◀ / REVIEWボタン) を半分ほど押し込むと、ボタンを押している間のみテープは早送り（又は巻戻し）され、かつスピーカからは音が聞こえます。ボタンを最後まで押し込むと音が聞こえなくなります。プログラムの頭出しを行う時に使ってください。

9. テープレコーダとしての使い方

- このデータレコーダはテープレコーダとしても使えます。
- 再生時には▶PLAYボタンを録音時にはRECORDボタンを押してください。
- テープレコーダとして使用する時は接続ケーブルは外してください。

10. お手入れのしかた

●ヘッドクリーニング

ヘッド、キャプスタン、ピンチローラにゴミやほこりが付着すると、SAVE/LOADエラーの原因となります。
綿棒に少量のヘッドクリーナ液を含ませてテープと接触する箇所をていねいに拭いてください。

●キャビネットのクリーニング

プラスチックのキャビネットをクリーニングする時は、水又は中性洗剤を含ませた柔らかい布を使ってください。ベンジンやシンナーは絶対に使用しないでください。

11. ご注意

- このデータレコーダは再生モニタ機能付になっていますので、LOAD時にスピーカより再生音が聞こえます。ボリューム調整でモニタ音量が変化しますが、音量を最大にした時にＬＯＡＤが最良の状態で行なえるように、キーボード及びデータレコーダが設計してありますので、音量を小さくするとＬＯＡＤエラーが発生する場合があります。
- ＬＯＡＤ（再生）又はＳＡＶＥ（録音）状態の時にテープが最後まで巻取られると、自動的にテープ走行が停止して▶PLAYボタン又はRECORDボタンは元に戻り、電源が切られます。（AUTO　STOP機能）ただし、早送りや巻戻し状態での放置は、絶対におやめください。（AUTO STOP機能は働きません。）
- あなたがテープレコーダで録音したものは個人で楽しむ等のほかは、著作権法上の権利者に無断で使用はできません。

12. 仕　様

型　番	HVC-008
電　源	DC6V　単三型乾電池（UM-3）４本 及びＡＣアダプタ使用
記録方式	２トラックモノラル方式
回路方式	記録：直流バイアス 消去：直流消去
端　子	SAVE端子：ファミリーベーシック規格に準拠 LOAD端子：ファミリーベーシック規格に準拠 ＤＣ電源端子：⊕ —◐— ⊖　６Ｖ
テープ速度	4.8cm/秒
ワウフラッタ	0.35%（最大）
外形寸法	（幅）137mm×（奥行）220mm×（高さ）41mm
重　量	660g

保証規定

1．表面記載の保証期間内に万一発生した故障については修理料金を無償といたします。

2．次の場合は保証期間中でも有償修理といたします。

①使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障。

②火災・天災などによる故障および購入後の輸送による故障。

③接続している他の機器に起因して本製品に生じる故障。

④本保証書を紛失された場合、およびお買上日、お買上店・認印のない場合。

⑤本保証書を弊社に提示されていない場合。

3．この保証書は国内で使用される場合にだけ有効です。

This warranty shall be valid only within Japan.

本　　社　〒605 京都市東山区福稲上高松町60番地
TEL (075)541－6111番(代表)

東京支店　〒101 東京都千代田区神田須田町1丁目22
TEL (03) 254－1781番(代表)

大阪支店　〒542 大阪市南区長堀橋筋1丁目32
TEL (06) 271－5514番(代表)

名古屋営業所　〒451 名古屋市西区幅下2丁目18番9号
TEL (052)571－2506番(代表)

札幌営業所　〒060 札幌市中央区北九条西18丁目2番地
TEL (011)621－0513番(代表)

岡山営業所　〒700 岡山市奉還町4丁目4番11号
TEL (0862)52－1821番(代表)

あなたがテープレコーダーで録音したものは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上の権利者に無断で使用はできません。

製造元：松下電器産業株式会社
ゼネラルオーディオ事業部

販売元：任天堂株式会社

※お気付きの点がありましたら任天堂株式会社までお問い合せください。